SCK-K Series　　SCK-109D3K

車種別サイドカメラキット 車種別取付説明書

- **デリカミニ**(B34A/B35A/B37A/B38A) R5.5～
- **eKスペース**(B34A/B35A/B37A/B38A) R2.3～
- **ルークス**(B44A/B45A/B48A) R2.3～

本製品は2種類の説明書が同梱されています。
- ●車種別サイドカメラキット車種別取付説明書(本書)
- ●車種別サイドカメラキット接続説明書

本製品の取り付けは、以下の手順でおこなってください。
①「車種別サイドカメラキット車種別取付説明書(本書)」を参照して、サイドカメラカバーを取り付ける。
②「車種別サイドカメラキット接続説明書」を参照して、各配線の接続作業をおこなう。

取り付け上の注意

取り付け上の注意は「車種別サイドカメラキット接続説明書」に準じます。
必ず「車種別サイドカメラキット接続説明書」に記載の「取り付け上の注意」を守って、取り付け作業をおこなってください。

⚠注意
●カメラカバーには2φの穴があいていますが、これは水抜き用の穴ですのでふさがないでください。
ふさぐとカメラカバー内部に水がたまり、本製品故障の原因となる場合があります。

追加同梱品　■マウントベース×1

Data System 株式会社 データシステム
■[本 社] 東京都新宿区新宿1-18-2 ■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11
弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。
SCK-109D3K-2409- AKN

重要
●車両側のパネルや部品などを取り外す際は必ず周囲及び使用する工具に保護テープを貼り、車両側を傷付けないようご注意ください。

1. ドアミラーを開いた状態・助手席側ドアのドアガラスを2/3ほど開けた状態にして、イグニッションスイッチをOFFにする

2. バッテリーのマイナス端子を取り外す

重要
●必ず以下の手順に従ってバッテリーのマイナス端子を外してください(ECU内データ保護のため)。
・ボンネットを開ける
・イグニッションスイッチをONにする
・運転席ドアを開けた状態でイグニッションスイッチをOFFにする
・車外に出てドアを閉め、3分以上経過してからバッテリーのマイナス端子を外す

重要
●バッテリーマイナス端子取り付け後(取り付け作業終了後)にそれぞれの「初期化」操作をおこなってください。

■パワーウィンドウ(オートUP機能)
・ドアを閉める
・イグニッションスイッチをONにする
・運転席ドアガラスを全開にする
・運転席用のパワーウィンドウスイッチを引き上げ、ドアガラス全閉後もパワーウィンドウスイッチを3秒以上引き上げ続ける

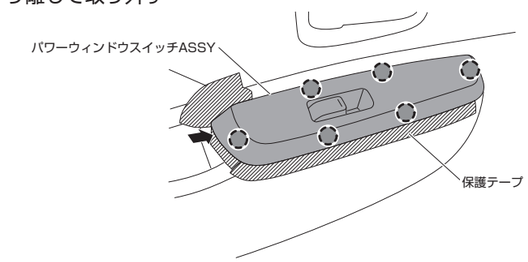
■パワーウィンドウ(挟み込み防止機能)
※オートUP機能初期化後におこなう
・運転席ドアガラスを全開にする
・木片などを運転席ドアガラス全閉付近に設置し、オートUPでドアガラスを全閉させる
・ドアガラスが木片などに接触後、約150mm下降して停止することを確認する

重要
■バッテリーセンサー
・イグニッションスイッチをOFFにする
・ボンネットを閉めてドアをロックし、15分以上放置する
※ランプ類は一切点灯させないでください
※初期化後、アイドリングストップシステムが作動することを確認してください

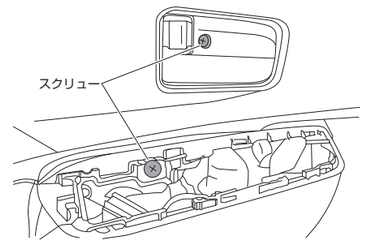
■電動スライドドア
※運転席側も電動スライドドアの場合、各スライドドアごとにおこなってください
・スライドドアを手動で全閉状態にする
・電動スライドドアスイッチまたはワンタッチスイッチを操作してオート開機能を作動させる
・全開位置で停止後、電動スライドドアスイッチまたはワンタッチスイッチを操作してオート閉機能を作動させる
・作動中の異音や誤作動がないことを確認する
・車外ブザーの作動を確認する

3. 助手席側のドアミラーを取り外す

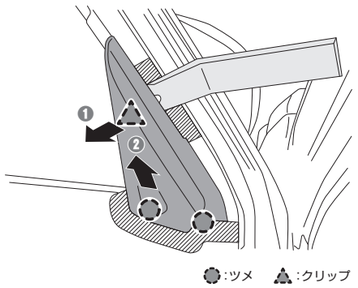
3-1 矢印で示した箇所にクリップリムーバーなどを差し込み、ツメのかん合6箇所を外して助手席側 ドアのパワーウィンドウスイッチASSYを持ち上げ、裏側のコネクターを切り離して取り外す



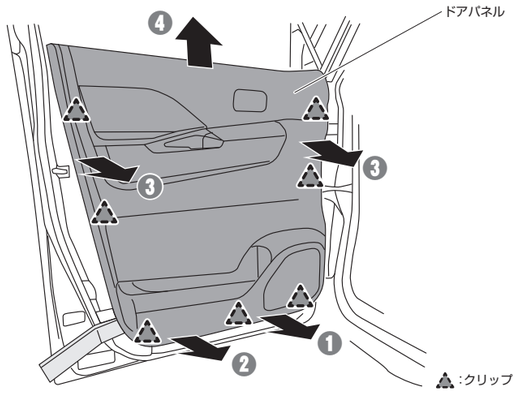
3-2 図で示したスクリュー2本を取り外す

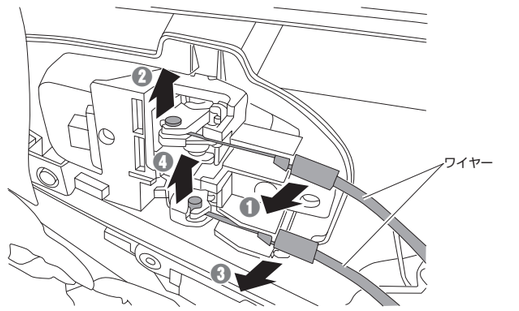


3-3 ドアコーナーカバーを手前に引き、クリップのかん合を外して取り外す



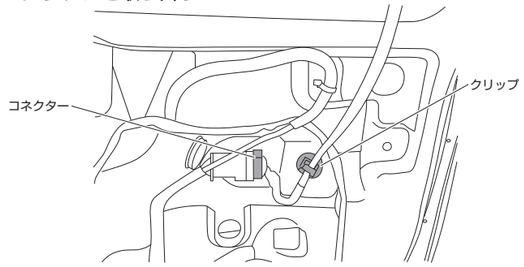
3-4 ドアパネルを手前に引いてクリップのかん合を外し、ドアノブ裏側のワイヤー2本を外して取り外す





⚠注意 ●元に戻す際にワイヤーそれぞれの戻す位置を間違えないようご注意ください。

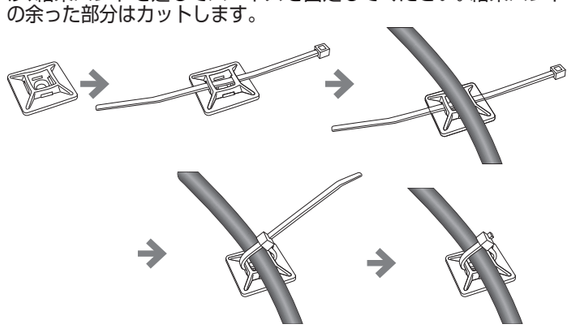
3-5 ドアミラーハーネスのコネクターを切り離し、図で示したクリップを取り外す



ONE POINT ●外しにくい場合はバンド部分をカットしてください。
バンド部分をカットまたは取り外した際に破損した場合は再使用せず、ドアミラーを戻す際に同梱のマウントベースと結束バンドを使用して固定してください。

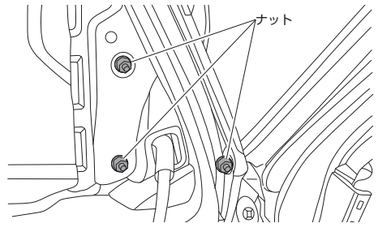
マウントベース使用方法

図を参考に、マウントベースを固定したいハーネスの近くに貼り付け、結束バンドを通してハーネスを固定してください。結束バンドの余った部分はカットします。



3-6 ドアミラーを固定しているナット3個を外してドアミラーを取り外す

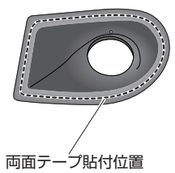
⚠注意 ●必ず助手席ドアを半開にした状態でドアミラーを取り外してください。全開にした状態ではドアミラーの一部が車体に接触し取り外せません。



4. カメラカバーを取り付ける

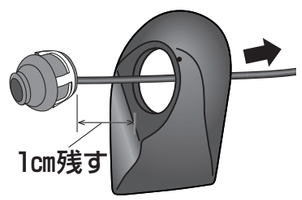
4-1 付属の両面テープをカメラカバーに貼り付ける

重要
●必ず付属の脱脂クリーナーで脱脂し、乾いてから両面テープを貼り付けてください。
●両面テープの保護シートは、まだはがさないでください。

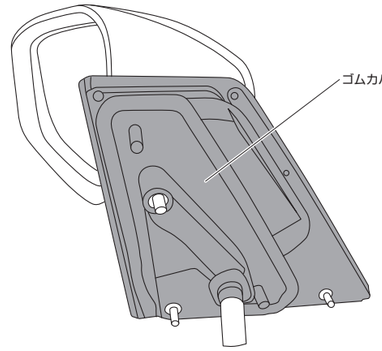


4-2 サイドカメラのケーブルをカメラカバーの穴に通す

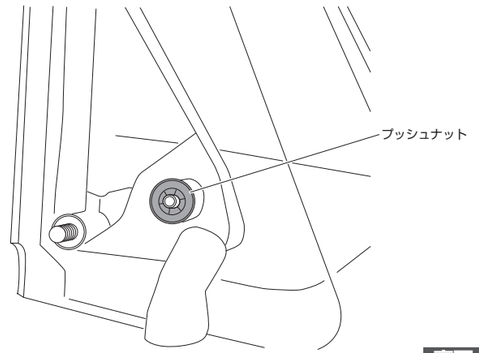
重要
●カメラカバーの穴にサイドカメラ本体をはめ込まず、ケーブルを1㎝程度残してください。



4-3 ドアミラーのゴムカバーをめくる



4-4 プッシュナットを取り外す

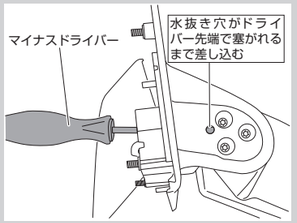


裏面へ

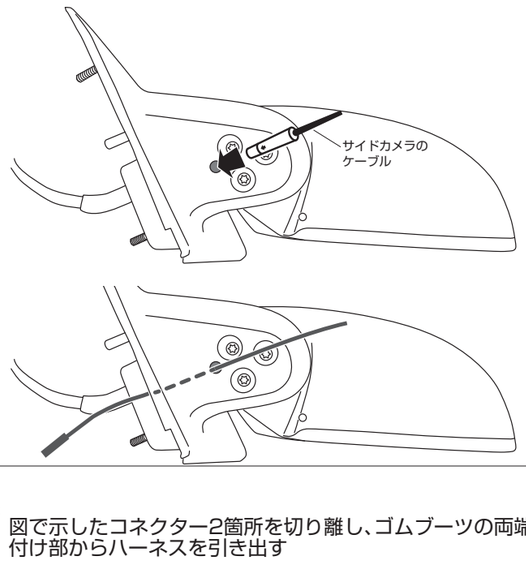
4-5 ドアミラーベースの底面にある水抜き穴を8φに拡大する

⚠ 重要

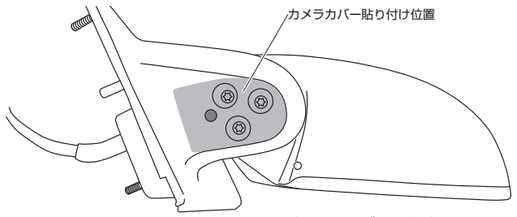
●水抜き穴を拡大する際にドアミラーハーネスを傷付けないよう、十分にご注意ください。ドリルを使用して穴を拡大する際は、図のようにマイナスドライバーを差し込んでおくとドアミラーハーネスを保護できます。



4-6 項目「4-5」で拡大した穴に、サイドカメラのケーブルを通す



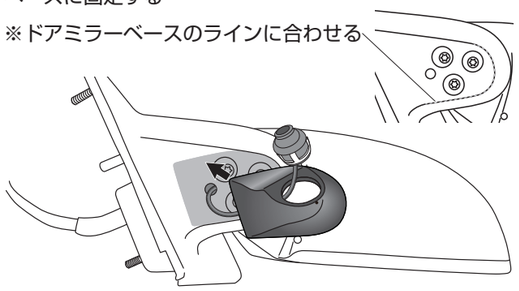
4-7 カメラカバーを貼り付ける位置を確認し、脱脂クリーナーで油分を取り除く



※カメラカバーとケーブルは省略しています

4-8 カメラカバーがドアミラーベースに近づくまでサイドカメラのケーブルを引き、カメラカバー貼り付け位置が乾いたことを確認してからカメラカバーに貼り付けた両面テープの保護シートを剥がし、カメラカバーをドアミラーベースに固定する

※ドアミラーベースのラインに合わせる



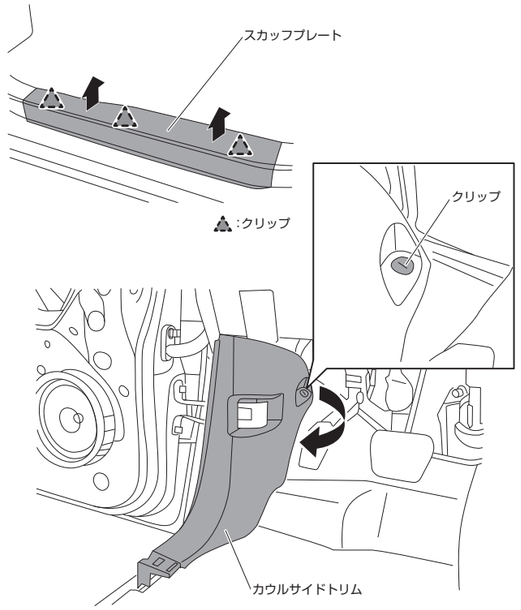
⚠ 重要

●両面テープの保護シートをはがす前にカメラカバーをドアミラーベースの貼り付け面に仮合わせして、貼り付け位置を確認しておいてください。
●まだカメラカバーの穴にサイドカメラ本体をはめ込まないでください。
●寒い時期はドライヤーで暖めると密着しやすくなります。

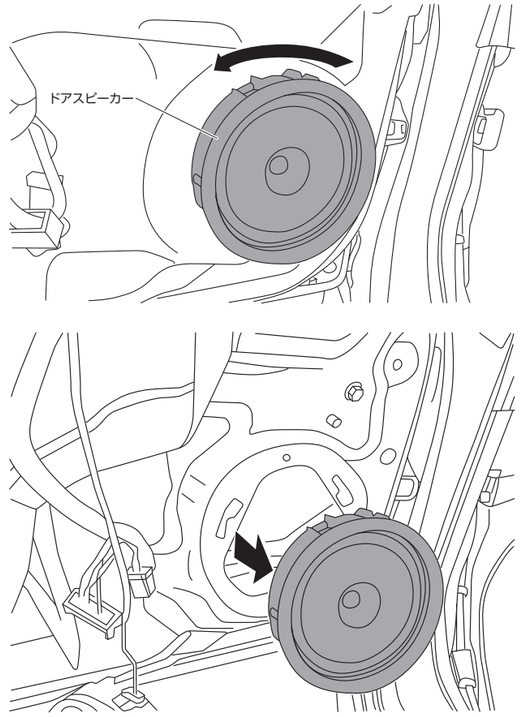
5. プッシュナット・ゴムカバーを元に戻し(項目「4-4、4-3.」参照)ドアミラーを車両に取り付ける(項目「3.」参照)

6. カメラケーブルを車内に引き込む

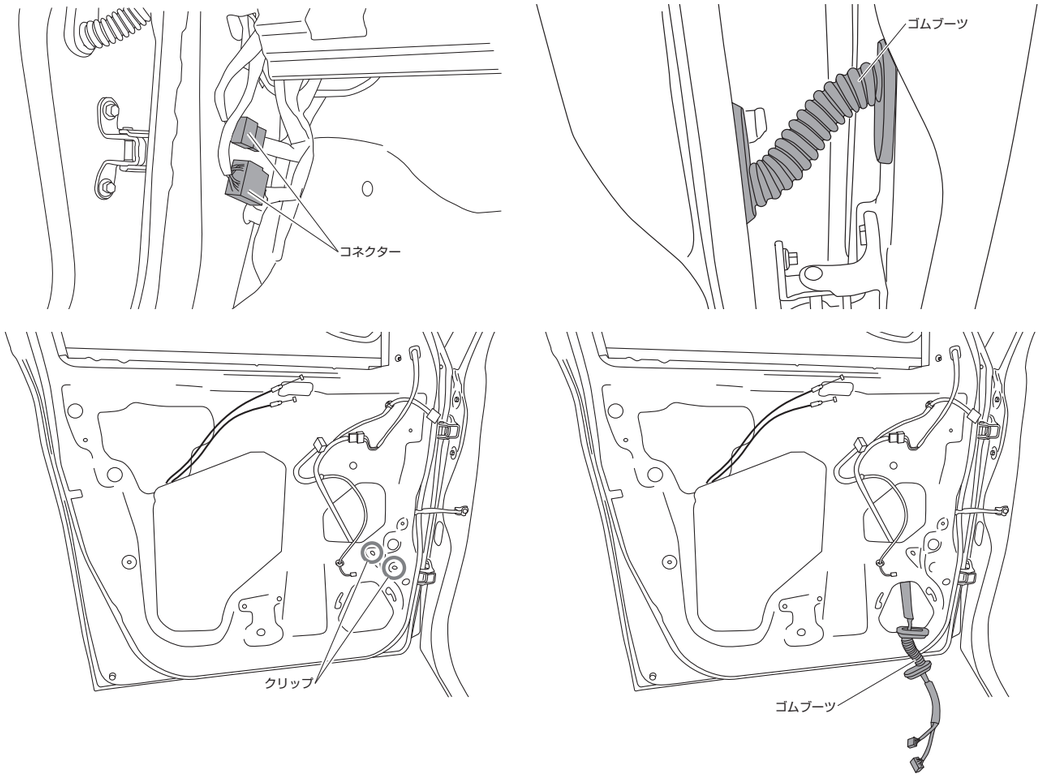
6-1 助手席側のスカッフプレートを取り外し、図で示したクリップを外してカウルサイドトリムを取り外す



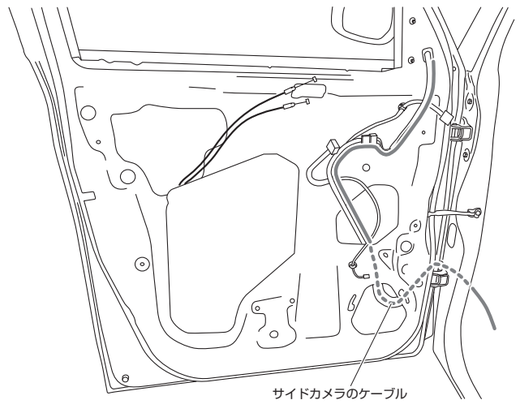
6-2 コネクターを切り離し、ドアスピーカーを反時計方向に回転させてロックを外し、手前に引いて取り外す



6-3 図で示したコネクター2箇所を切り離し、ゴムブーツの両端を外して図で示したクリップ2箇所を外し、スピーカー取り付け部からハーネスを引き出す



6-4 サイドカメラのケーブルを純正ドアハーネスに沿って這わせ、数か所を結束バンドで固定しながらゴムブーツに通して車内に引き込む



⚠ 注意

●サイドカメラのケーブルがドアガラスに接触しないよう取り回しにご注意ください。
●項目「6-3」で外したクリップ・ゴムブーツ・コネクターを元に戻してください。

7. 車種別サイドカメラキット接続説明書を参照の上、各配線の接続作業をおこなう

⚠ 重要

●バッテリーマイナス端子取り付け後(取り付け作業終了後)にそれぞれの「初期化」操作をおこなってください。

■パワーウィンドウ(オートUP機能)
・ドアを閉める
・イグニッションスイッチをONにする
・運転席ドアガラスを全開にする
・運転席用のパワーウィンドウスイッチを引き上げ、ドアガラス全閉後もパワーウィンドウスイッチを3秒以上引き上げ続ける

■パワーウィンドウ(挟み込み防止機能)
※オートUP機能初期化後におこなう
・運転席ドアガラスを全開にする
・木片などを運転席ドアガラス全閉付近に設置し、オートUPでドアガラスを全閉させる
・ドアガラスが木片などに接触後、約150mm下降して停止することを確認する

■バッテリーセンサー
・イグニッションスイッチをOFFにする
・ボンネットを閉めてドアをロックし、15分以上放置する
※ランプ類は一切点灯させないでください
※初期化後、アイドリングストップシステムが作動することを確認してください

■電動スライドドア
※運転席側も電動スライドドアの場合、各スライドドアごとにおこなってください
・スライドドアを手動で全閉状態にする
・電動スライドドアスイッチまたはワンタッチスイッチを操作してオート開機能を作動させる
・全開位置で停止後、電動スライドドアスイッチまたはワンタッチスイッチを操作してオート閉機能を作動させる
・作動中の異音や誤作動がないことを確認する
・車外ブザーの作動を確認する